

活動名	日本大学第二中学校・高等学校での出張講義「お店を運営してみよう」
-----	----------------------------------

貢献・連携類型	4. 小中高大連携・協力
---------	--------------

報告者	応用情報工学科	学科	職位	准教授	氏名	五味 悠一郎
-----	---------	----	----	-----	----	--------

概要（実施したこと、進捗状況等）について記述してください。

情報系の資格試験として有名な「基本情報技術者試験」において、出題範囲がテクノロジ系・マネジメント系・ストラテジ系と大別されているように、情報技術者にはテクノロジ（情報技術）の知識や技術だけでなく、マネジメント系（経営管理）やストラテジ系（経営戦略）の知識や技術が求められています。

この授業では、マネジメント系とストラテジ系を対象として、経営工学の生産管理や会計学の基礎的な講義をしたあと、学んだ知識や技術の定着を図るために、マネジメント工学の授業でも使用しているWebブラウザで動作するビジネスシミュレーターを用いて、ゲーム形式の演習を行いました。

せっかくの機会なので学問だけでなくキャリア教育として、文理融合や情報系学科の学部による違いの説明や、ミスマッチで入学するのを避ける趣旨で、カリキュラムや研究内容を見て進路を決めて欲しいといったお話もさせていただきました。

今後の展望、本活動で得られた成果を記述してください。

出張講義には、中学1～3年と高校1・2年の合計44名から申し込みがありました。

演習は、中学生と高校生の混在グループで取り組んでいただきましたが、高校生が中学生を牽引する姿が見られ、参加した生徒の感想から主体的に臨んでくれたこともわかり、聴講された先生方にも喜んでいただけたようです。また、情報系の各学科の違いや、各学部の特徴などの話も、生徒や先生方に好評だったようです。

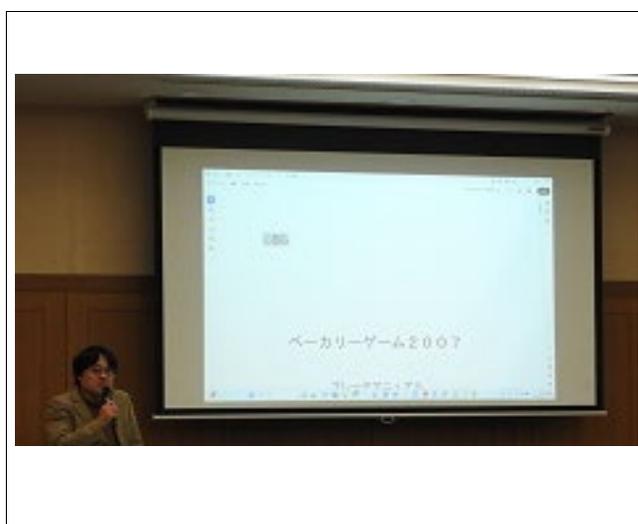
【日大理工学部出張講義「お店を運営してみよう」】
<https://www.nichidai2.ac.jp/news/article/705/>
 今後も、中学高校のカリキュラムに沿った、満足度の高いコンテンツを開発していきます。

対象・相手先	日本大学第二中学校・高等学校
--------	----------------

協定書・依頼の有無（具体的に記入）	日本大学第二学園からの依頼
-------------------	---------------

実施日時	令和7年2月8日 13時30分～15時00分
------	---------------------------

場所	日本大学第二中学校・高等学校
----	----------------



本学からの参加者	応用情報工学科 五味悠一郎
----------	---------------

